

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	障害児通所支援ハーティKids		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 15日		～ 2025年 12月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	令和8年 11月 15日		～ 令和8年 12月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 4日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者に合わせた内容で取り組んでいる	1対1対応を主としているので、個々に合わせた支援内容で活動することができる。他児との交流が必要な時は都度検討し対応できるように支援内容を再検討している。	それぞれの専門性を活かし、意見交換しながら利用者ごとに合った支援ができるようにしていく。
2	相談しやすい環境	いつでも相談しやすいようにこちらから保護者に声をかけて話しやすいようにしている。	担当者だけでは解決できない内容のときはそれぞれの専門分野の意見を確認し事業所として対応していくようにする。
3	PT/OT/STの専門職が充実している	専門職がそれぞれの強みを生かし利用者に合った支援ができるように意見交換を行っている。	専門性の質の向上

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎をしていない	保護者の送迎時間が合わずキャンセルになる場合がある。	人員の確保も必要な為、送迎対応が難しい。
2	専門性をもたせているため、すぐに利用対応ができないことがある。	利用目的と対応できる専門職が合わないことがある。専門性をもたせながら、多職種が対応できることを増やせるようにしていく必要がある。	専門性を担保しながら様々な利用者に対応できるようにする必要がある。各専門職が他職種の分野の理解を深められるようにお互いの強みを生かせるように社内研修等で対応する。
3			

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 障害児通所支援ハーティKids

公表日 令和 8年 2月 20日

利用児童数 20

回収数 19

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1			十分に確保されている	継続していきます
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	1		1	十分に確保されている	継続していきます
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18			1	わかりやすい環境です	継続していきます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18			1	いつも終わったらきれいに清潔にしています。部屋の中を見る機会がないのでわからない。	安全に過ごせるように配慮してまいります。参観の機会を検討します。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18	1			理解してくれています	継続していきます
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19				合っています	継続していきます
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19				作成されている	継続していきます
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	1			具体内容が設定されている	継続していきます
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19				行われている	継続していきます
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	1		1	毎回工夫して支援していただいています	個々に合わせてプログラムを立てていきます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	7	1	2	9		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19				丁寧な説明がありました	継続していきます
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19				はい	継続していきます
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6		2	11		必要に応じて個々に対応いたします
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	18	1			理解できています	相談しやすい状況を保てるように努めます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18			1	支援や相談等の助言をしてください。都度ごちらの悩みや考え等親身になって聞いてくださる。	継続していきます
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18			1	はい	継続していきます
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4		4	11	保護者同士の交流が無いので「いいえ」今後もなくて良い。	必要なかかりを持てるように個別対応しています。
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1		1	相談等をさせて頂いたらすぐに相談に答えてください対応していただいています。	必要時に対応できるようにしています。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	1			対応が早いです	継続していきます
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8		1	10		わかりやすい案内ができるように努めます
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14		1	4	入所前に説明はしっかりされていた。	わかりやすいように案内できるように努めます
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8		1	9	訓練の実施の有無は不明だが、入所前に説明はしっかりされていた。	定期的に実施しておりますが、わかりやすくご案内できるように努めます
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	1		1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	1		7	以前トイレから出てきた際に本人がバランスを崩し転倒した際も謝罪、原因、対策をお話して下さった。	迅速に対応できるように努めます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17	1	1		安心して通わせて頂いています。先生が変わるとまだ少し緊張している気がする。	安心できるように努めます
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18		1		喜んで通わせて頂いています。	今後も継続できるように努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	19				いつも根気よく対応してくださいありがとうございます。毎回丁寧に接して下さる。利用時間中に参観出来る日があれば尚安心。	参観は必要に応じて対応いたします。

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		障害児通所支援ハーティKids		公表日		令和 8年 2月 20日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	0			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	利用後に必ず清掃をおこなっている		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	パーティションで仕切れるようになっている	継続していきます	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2		外部評価は行っていない、必要に応じて検討していきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	1		外部の研修を案内している。児発管や福祉に関する研修を受講できるようにしている	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	2	いつでも職員は誰でも計画書を観ることが出来る環境にあるが、担当以外の利用者の計画書はほぼ見ない。	専門色が強いので必要に応じ共有している。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	2		決まったアセスメントシートを使用している。必要に応じて改定している。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2	2	基本は担当者が行い、必要時は多職種へ相談し意見交換をする	カンファレンスを通して相談し立案している	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0			

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3	1	個別のみ	個別支援をベースにしていきます
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1	必ずではないがしている	担当間で打ち合わせはは行っている。管理者に共有は出来ている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1		毎日カンファレンスを実施している
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	必要な時にはしている	担当者会議を通じて実施している
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	詳しくはわからないが必要とされたときにしていると思う	個別に対応している。必要な情報を提供し、担当者と情報を共有している。
	28	(28~30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	0	4	必要なケースがない	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	4		
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	3		管理者が必要な保護者には個別に対応するためいつ行ったかはわかりにくいですが、実施後は情報共有をしている。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0			
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0			
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0			
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	必要なときにしている		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3	保護者から相談があれば交流できる体制はある	保護者同士の交流は必要に応じて行っています。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	1	3		利用時に毎回フィードバックを行っているので、SNS等では細かく案内はしていない。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4		行う予定はない
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	2	
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	2	2		非常勤には伝わりにくいことがあるので、個別で実施していきます。
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	0		
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	2	おやつなし。対象になる子がいないのでわからない	対象児がいれば指示に従います
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1		
50		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1		
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	1	身体拘束を行う必要がないので。	対象児がいらないため計画をしたことがない	